

## 令和7年度学校教育に関するアンケートについての考察

### 〈保護者自由記述〉よりよい教育活動を行うためのご提案

- いつも先生方には、子どもたちに寄り添い学習面、部活動面でサポートいただき感謝しております。ありがとうございます。
  - 放課後、休日で可能な時、勉強のわからない所を見てももらえる時間があったらいなと思います。
  - △ 人権まつりは文化祭という名称でもいいように思います。
- 

### 〈生徒・保護者・教職員アンケート結果から〉

#### ○ 学習指導

昨年度の調査よりもさらに、生徒の授業に対する真剣な取組や教員の授業改善により、授業に対する理解度が高まっている。また、タブレット端末の積極的な活用は、昨年度と比べて大きく上昇しており、生徒の学習意欲につながっていると考える。一方、家庭学習に関するアンケート結果においては、生徒、保護者、教職員とそれぞれで捉え方に差があることが分かった。

#### ○ 生徒指導

多くの生徒が「学校に行くのを楽しみにしている。」「心配ごとや悩みがあるとき、相談できる人がいる。」と回答し、安心して学校生活が送れていることが分かる。また、昨年度の課題であった「将来の夢を持って学校生活を送る」については、全教職員で進路指導にあたった成果が出てきたと考える。

#### ○ 健康・安全

交通マナーについて、教職員の評価が昨年度より大きく下がっている。日々の上下校の様子に不安を感じている教員もおり、歩行者ルールの徹底や休日の自転車の乗り方など、交通安全指導に一層力を入れていきたい。また、スマホやゲームなどの利用における健康面・安全部への不安や、早寝早起きができるなど良い生活習慣が身に付いていないと感じる保護者が多くいることが分かった。情報モラルやより良い生活習慣についての指導を充実させていきたい。

#### ○ 家庭・地域との連携

昨年度の課題であった地域貢献については、生徒・教職員について上昇している。今後も地域と連携した活動を充実させ、生徒は地域の一員であることを自覚し、自分から地域に貢献したいという意欲を育ませたい。一方、生徒の「心配事や悩みがあるとき、相談できる先生がいる。」の肯定率の低下については、校内の相談体制を見直し、改善していきたい。

#### ○ その他

生徒の学校行事や部活動等への取組に対する意欲や、任された仕事に責任を持って取り組むことができているなど、昨年に引き続き高い肯定率であった。また、生徒アンケートにおける生徒会活動への肯定率が大きく上昇しており、達成感や所属感を得る活動ができていると考える。